

令和6年度 第3回

生活支援ハウスふるさと運営推進会議議事録

開催場所：生活支援ハウスふるさと
小規模多機能ダイルーム

開催日時	令和6年9月25日（水） 10:00～10:45
出席者	地域住民代表者2名、地域包括支援センター1名、射水市介護保険課1名、事業所職員3名
検討内容	1 利用状況について
	2 事業所の活動報告について
	3 事故報告、ヒヤリハット報告、苦情報告について
	4 職員の研修状況について
	5 その他
内容	1 利用状況について 9月1日現在 (グループホーム) 利用定員8名 利用者人数6名(男性2名、女性4名) 今日現在7名 平均年齢91.2歳 平均介護3.0 (最高齢102歳) (小規模多機能) 利用定員18名 利用者人数14名(男性4名、女性10名) 今日現在15名 平均年齢81.1歳 平均介護2.1 入院等で利用者が減少している。
	2 事業所の活動報告について <ul style="list-style-type: none">・8月21日（水）自衛消防訓練の実施 午後2時、自衛消防訓練を実施した。・9月7日（土）寄席（立川談洲）と大島太鼓 午後1時30分、地元、小島2区自治会主催の寄席（立川談洲）と大島太鼓を鑑賞して楽しい時間を過ごした。 (以上をモニターで説明する。)

3 事故報告、ヒヤリハット報告、苦情報告について
<p>事故報告、ヒヤリハット報告、苦情報告はありませんでした。今後も事故等のないよう、緊張感を持って業務に取り組んでいきたいと考えている。</p>
4 職員の研修状況について
<p>7月30日 小規模多機能型居宅介護の強みを活かした実践事業 8月27日 高齢者虐待防止について 8月27日 施設での委員会運用について 9月11日 虐待防止・ハラスメント研修 9月19日 フォロワーシップによる組織力向上研修</p>
5 その他
<p>Q: 以前、説明のあったクーリングシェルターの利用はあったか？ A: 今も引き続き事業を行っているが利用者はいない。 利用すべき人は暑くても家に閉じこもっている。救急車で搬送されたり、警察に保護されてから生活実態がわかるケースがある。そういう方を把握するような仕組みがあればいい。 関連して 地域包括支援センターでは、75歳と80歳の方を対象に訪問している。なかなか会えないことも多い。 民生委員にも個人の内情は伝わりにくい。近所の方に聞いても付き合いも少ないことから分からないことが多い。</p>
<p>次回、第4回運営推進会議は、令和6年11月27日（水）の予定</p>